広島県都市計画審議会 第4回都市政策部会の議事概要について

本県における,都市計画制度の運用の基本的な考え方を示す,広島県都市計画制度運用方針の見直しにあたり専門的な検討を行うため,平成31年3月22日(金)に開催した「広島県都市計画審議会 第4回都市政策部会」の議事概要は次のとおりです。

1 広島県都市計画審議会 第4回都市政策部会の概要

議論の内容:具体の制度運用〔活力を生み出す都市,魅力あふれる都市, 住民主体のまちづくりが進む都市),広島県都市計画制度運用方針(素案)〕

2 委員からの主な意見

- ・ 時代の変化に合わせ、都市計画駐車場※の廃止・見直しを具体的に明記してはどうか。
- それぞれの市町の魅力の打ち出し方について、県ではなく市町が当事者となるほうが推進していきやすいと思う。魅力とは何か、市町に自分でしっかり考えてもらうことを促す記載が必要ではないか。
- ・ インターネットを活用した都市計画に関する知識の普及・啓発と情報開示のため、都市計画 の諸データの公開やオープンデータ化の取組みを記載してはどうか。
- 情報開示により県民にどういう情報を伝えたいのか整理したほうがよい。用途だけでなく制度をこう使えばみんながもっと楽しく暮らせるなど、伝える情報を整理することにより、アイデアが地元からも出てくると思う。
- 新旧対照表を作成してはどうか。時代の変化に即した変更になっているか否かが一目で わかる。項目の整理だけでも良い。
- ・ 運用方針の想定読者は誰なのか。従来の運用方針と異なる形式になっており、実務者には 難しいと感じる。全体を俯瞰できるよう、目次をフロー図で表すなど、関係を示す必要がある のではないか。